

2021年度 バス観光毎日 の輸送の安全に係る情報 結果報告

バス観光毎日
安全統括管理者 小林敏夫

2021年安全目標		輸送の安全を確保するための基本方針	目標達成のための行動
1 人身事故 0	①安全管理の最高責任者がバス事業者の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同が安全確保に最も努力を尽くす。	1・常におもいやりのある運転を心がける	
2 自賃事故 0	②輸送の安全に関する法令及び関連する規定を遵守し、厳正か	2・社内の融和とコミュニケーションの充実に心がける	
3 苦情絶対 0	③安全管理体制を適切に維持するのに不断の確認を助ける。	3・安全第一に、絶対無理な運転は慎む、困つたら相談	
4 飲酒運転 0	④輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。		

2021. 3. 20

2020/4・1発出

	指導項目	指導内容	運輸安全マネジメント会議	実施状況
4月	I・事業用自動車を運転する場合の心得	○バス事業の公共性と重要性 ○安全運行の心構え	前年度のCチェックと公表Pプランによる新年度の計画公表	
5月	II・事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本事項	○バス運行に係る法令 ○日常点検についての研修		5月開催、新年度に向けた、安全に関する事項、公表など
6月	III・事業用自動車の構造上の特性	○バスの特性に合わせた運転 ○多様化する車両に合わせた運転操作		
7月	IV・V・旅客の乗降中の安全確保、乗車中の旅客の安全確保	○お客様が乗降及び運行中に安全に安心してご利用いただく為に、乗降、シートベルト着用等実際の運行を想定		社営業所、山形営業所に分けて実施、接客接連
8月	VI・運行経路・営業区域における道詰及び交通状況	○運行経路・営業区域における道路・交通情報の把握 ○情報に基づく安全運行にための留意		
9月	VII・危険予測及び回避並びに緊急時における対応	○危険予測運転の必要性 ○危険予知、ヒヤリハット収集 ○労働基準法、交代運転者など	中間的要素、Dについて進捗状況の点検	
10月	VIII・運転者の適性に応じた安全運転	○適性診断の必要性、一般診断・適齢診断・初認診断など ○適性診断受診後のフォローと活用方		
11月	IX・交通事故に關わる運転者の整理的及び心理的要因及びこれら給の対処法	○交通事故にあった場合の心理要因 ○過労運転防止のための労基法 ○飲酒運転防止のための留意点		
12月	X・健康管理的重要性	○健康診断結果から見える予防対策 ○健康金の事故と健康管理の必要性 ○OSASの定期的予防		あおり運転(労基法、拘束他)、冬道の安全、チェーン脱着実技、ドラレコR121号線大崎トンネルと山道の危険、
1月	XI・安全性の向上を図るために装置を備えた貸切バスの適切な運転方法	○衝突軽減装置、車体逸脱装置など、運転者支援装置について把握 ○ドラレコの映像から見る「癖」		
2月	○非常用信号用具、非常口、消火器の取り扱い	○緊急時対応できる使用方法 ○実技指導の通年化による恒続訓練 ○2次事故の防護訓練		外部講師、バス運転者が受けなければならぬ項目 半袖像から見る危険予知、ホワイトアウト現象対応、飲酒運転、バスジャック、などのについて
3月	○ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の特性に応じた運転操作	○ドライブレコーダーによる運転のくせやヒヤリハット、危険予知などの訓練	年間のP.D.C.Aによる総合的なチェックと新年度の提案・内部監査実施	外部講師：重大事故からの防護対策、非常用具の使用法、消火器の使用法・実技講習

安全目標について2020年度結果	無事故無違反、苦情ゼロ達成	q3
・運転者指導・監督項目について、終了 ・実技研修について、冬道訓練 ・外部講習派遣について、行われなかつた	1 人身事故 0件 2 自賃事故 0件 3 苦情絶対 0件 4 飲酒運転 0件	○コロナによる、仕事の激減に取る休車もあつた。研修会は実質3回実施 ○外部講師招へいした、合同研修の実施 ○研修の在り方に工夫が必要

2020年度結果情報	2020年度目標統計	その他内部監査について
・運転者指導・監督項目について、終了 ・実技研修について、冬道訓練 ・外部講習派遣について、行われなかつた	1・人身事故 0件 2・自賃事故 0件 3・苦情 0件 4・飲酒運転 0件	・内部監査要員の確保が非常に難しく、運行管理者又は他の社員の中から、該当する社員を事故対応などの研修に派遣し、担当者を育成していかなければならない。ナスバ等の受診も検討したが、費用的に予算に合わなくやむを得ない状態とした。

その他の安全施策

- ※ 緊急連絡体制、各種管理者体制、各注意事項、等は事務所内に掲示
- ※ 36条協定書、運行管理規定、就業規則、整備管理規定などの規定書については、事務所内に回覧として準備あり
- ※

2022年度乗務員指導及び監督の年間計画

2022年安全目標		輸送の安全を確保するための基本方針	バス観光毎龍 安全統括管理者 小林敏夫
1 人身事故	0	①安全管理の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同が安全確保に最善の努力を尽くす。 ②輸送の安全に関する法令及び関連する規定を遵守し、厳正か ③安全管理体制を適切に維持するために不断の確認を励行す ④輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。	目標達成のための行動 1・常におもいやりのある運転を心がける 2・社内の融和とコミュニケーションの充実に心がける 3・安全第一に、絶対無理な運転は慎む、困ったら相談

運転者情報	令和4年の運転者の人数	15名	平均勤続年数 8.5年	2021. 3. 30	2022/4/1発出
-------	-------------	-----	----------------	-------------	------------

	指導項目	指導内容	運輸安全マネジメント会議	外部講習	備考
4月	I・事業用自動車を運転する場合の心得	○バス事業の公共性と重要性 ○安全運行の心構え	前年度のCチェックと 公表Pプランによる新 年度の計画公表		
5月	II・事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するため遵守すべき基本事項	○バス運行に係る法令 ○日常点検についての研修			
6月	III・事業用自動車の構造上の特性	○バスの特性に合わせた運転 ○多様化する車両に合わせた運転操作		ナスバ運輸安全マネ ジメント講習の派遣	
7月	IV・V・旅客の乗降中の安全確保・乗車中の旅客の安全確保	○お客様が乗降及び運行中に安全に 安心してご利用いただく為に、乗降、 シートベルト着用等実際の運転を想定 + 中空			
8月	VI・運行経路・営業区域における道路及び交通状況	○運行経路・営業区域における道路、 交通情報の把握 ○情報に基づく安全運行にための留意			
9月	VII・危険予測及び回避並びに緊急時における対応	○危険予測運転の必要性 ○危険予知、ヒヤリハット収集 ○労働基準法、交代運転者など	中間的要素、Dについて進捗状況の点検	バス協会主催踏切研 修」派遣	
10月	VIII・運転者の適性に応じた安全運転	○適性診断の必要性、一般診断・適能 診断・初認診断など ○適性診断受診後のフォローと活用方			
11月	IX・交通事故に関わる運転者の整理的及び心理的要因及びこれら の対処法	○交通事故にあった場合の心理要因 ○過労運転防止のための労基法 ○飲酒運転防止のための留意点		バス協会主催エコドラ イブ研修」派遣	
12月	X・健康管理の重要性	○健康診断結果から見える予防対策 ○健康金の事故と健康管理の必要性 ○SASの定期的予防			
1月	XI・安全性の向上を図るための装 置を備えた貸切バスの適切な運 転方法	○衝突軽減装置、車線逸脱装置など、 運転者支援装置について把握 ○ドライブの映像から見える「癖」			
2月	◎非常用信号用具、非常口、消火器の取り扱い	○緊急時対応できる使用方法 ○実技指導の逐年化による継続訓練 ○2次事故の防護訓練		外部講習、AEDの救 命急救訓練	
3月	◎ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の特性に応じた運転操作	○ドライブレコーダーによる運転のくせ やヒヤリハット、危険予知などの訓練 ○年間のP,D,C,Aによる統 合的なチェックと新年度 の提案・内部監査報告 (外部)			

その他の安全施策

- ※ 緊急連絡体制、各種管理者体制、各注意事項、等は事務所内に掲示
- ※ 36条協定書、運行管理規定、就業規則、整備管理規定などの規定書については、事務所内に回覧として準備あり
- ※ その他安全に関する講習、研修などに積極的派遣を行うこと

安全運行に関する周知事項

【安全輸送が全ての根幹】

2022 年度版

安全に関する基本方針

- ①安全管理の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同が安全確保に最善の努力を尽くす。
- ②輸送の安全に関する法令及び関連する規定を順守し、厳正かつ忠実に職務を遂行する。
- ③安全管理体制を適切に維持するために不斷の確認を励行する。
- ④輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。

<2022 年度 安全目標>

- ①人身事故ゼロを達成する！
- ②自責事故ゼロを目指す！
- ③物損事故ゼロを達成する！
- ④飲酒運転の絶対撲滅！

<目標達成のために行う具体的な行動>

1. 全ての行動に思いやりと愛情を持って行動すること。
2. 全ての行動に責任を持って行動すること。

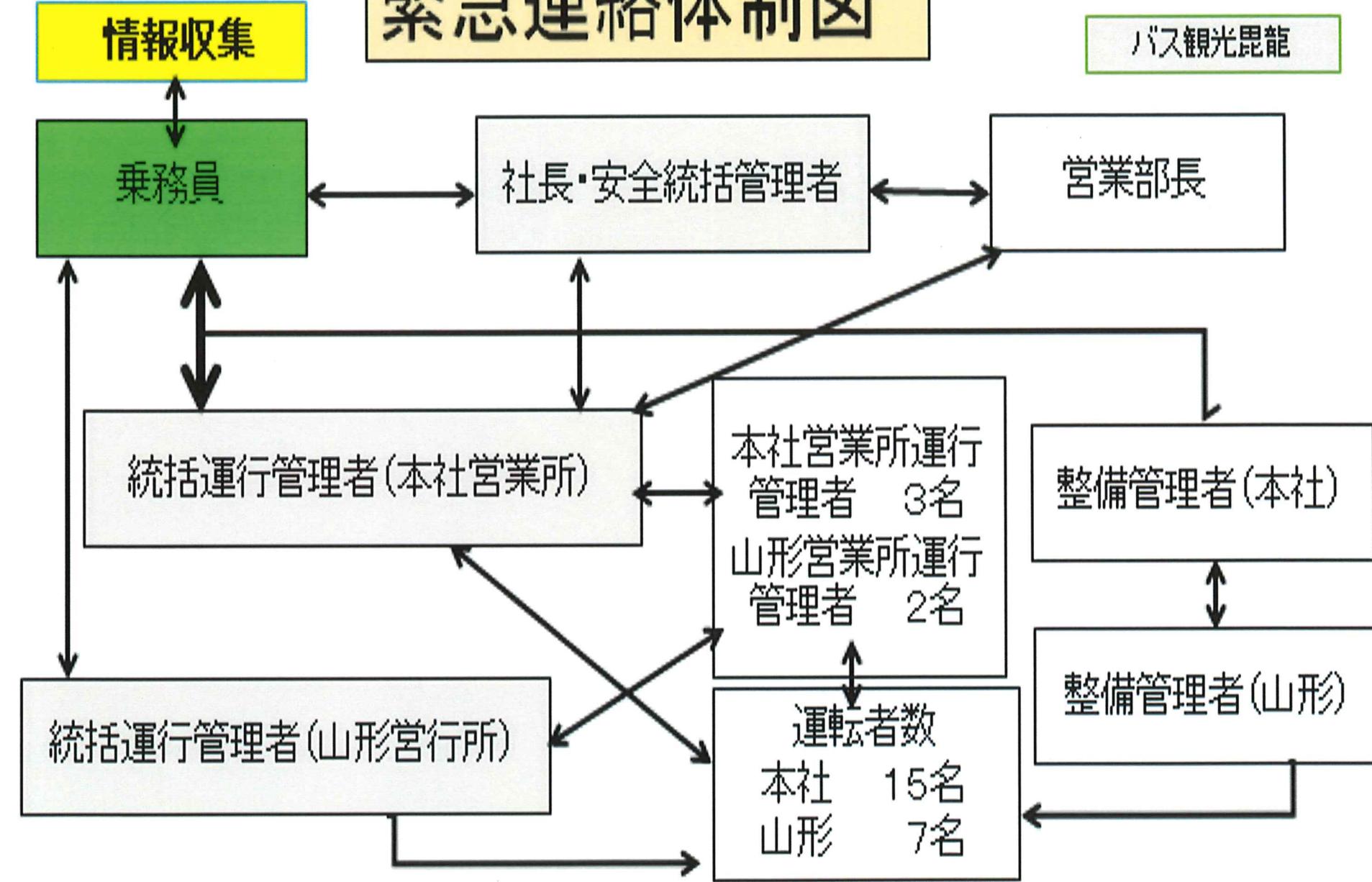
貸切りバスの台数とその他の情報

営業所名	登録番号	車種区分	初度登録年月	車齢	ドライブレコーダーの装着の有無	デジタルタコグラフの装着の有無	ASV技術の有無 (衝突軽減装置等)
本社営業所	山形230い1155	大型	平成30年3月	4	装着済	装着済	装着済
本社営業所	山形230あ1166	大型	平成28年3月	6	装着済	装着済	装着済
本社営業所	山形230い1177	大型	平成28年3月	6	装着済	装着済	装着済
本社営業所	山形200い1111	中型	平成29年6月	5	装着済	装着済	装着済
本社営業所	山形200い2222	小型	平成30年12月	4	装着済	装着済	装着済
本社営業所	山形200え3333	小型	平成18年9月	16	装着済	装着済	
本社営業所	山形200う5555	小型	平成27年7月	7	装着済	装着済	
山形営業所	山形230い1122	大型	平成22年8月	12	装着済	装着済	
山形営業所	山形230あ1133	大型	平成25年5月	9	装着済	装着済	装着済
山形営業所	山形230い1100	中型	平成29年2月	5	装着済	装着済	装着済
山形営業所	山形230え6666	小型	平成29年1月	5	装着済	装着済	装着済

7.2 100% 100% 72.7%

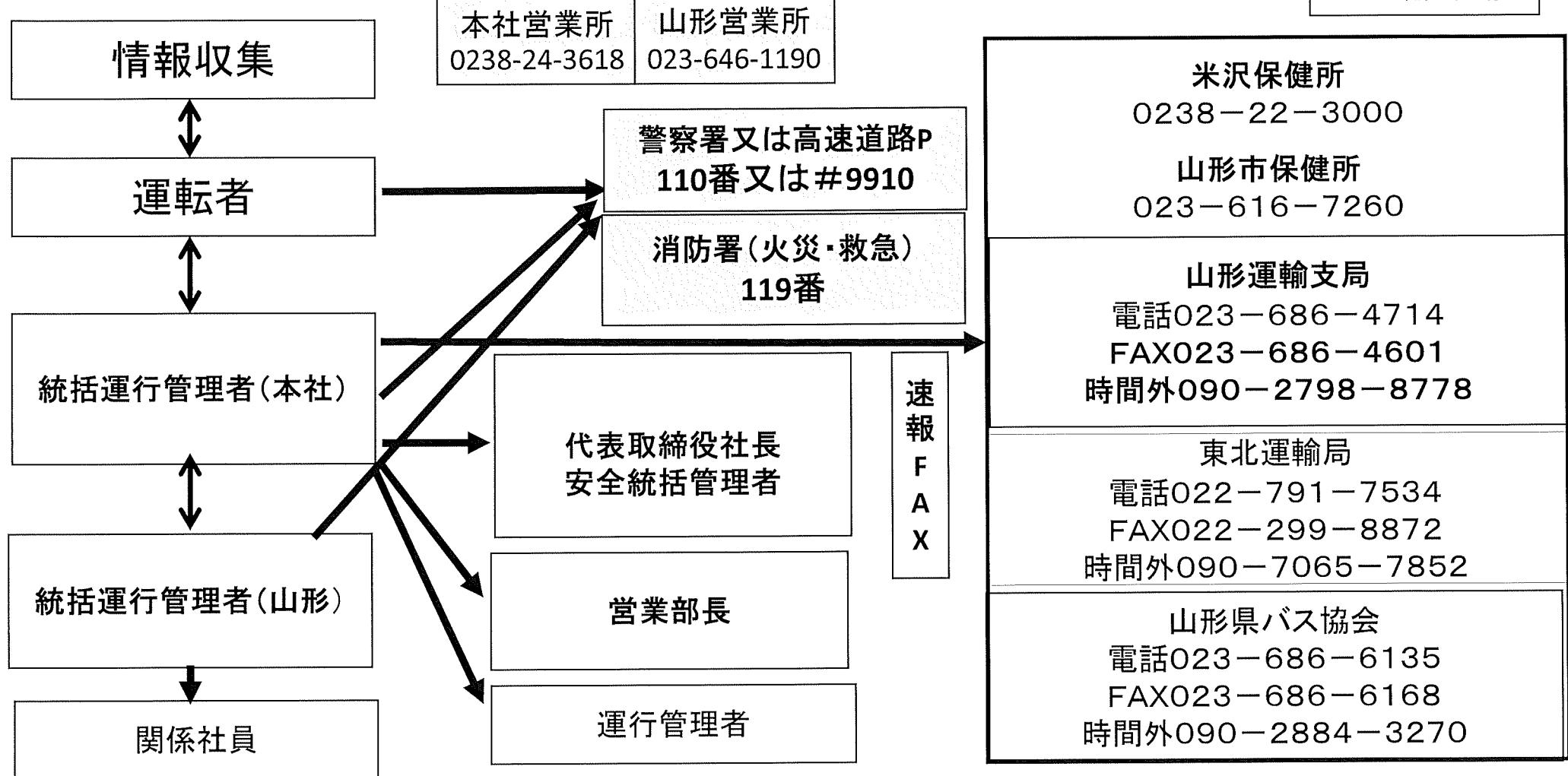
2022年10月1日現在

緊急連絡体制図



緊急連絡体制図・事故・事件・その他緊急

バス観光毘龍



運輸安全マネージメント要員

バス観光毘龍

